

集団健診、大腸がん・婦人科検診に取り組み、健康を守る共済会運動を！ より民商らしい共済をめざし、広げよう助け合いの輪！

新潟民主商工会共済会 第38回定期総会開催

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141

22年9月19日

11日、新潟民商共済会総会が割烹の宿湖畔で開催され、48名が出席しました。

はじめに菅原ミヨ子理事長が「集団検診、大腸がん検診など会員のいのちと健康を守る取り組みをさらに広げます。」と挨拶。続けて磯部専務理事より



活動報告と「仲間を増やし、助け合いの輪が行き届く民商共済会を作るために奮闘しましょう。」と方針案が提起されました。拡大表彰では目標を達成した亀田支部の代表が表彰を受け取りました。

今総会で新たに選出された三役・理事がステージに立ち、菅原理事長を先頭に一年間の活動に取り組むことを決意しました。

総会終了後には学習会を開催し三人の副理事長より「コロナ禍における共済会見舞金・安静加療の申請について」「健康診断の重要性について」「国民健康保険料の減免制度について」資料に基づいての説明がありました。

会場からは質問や意見なども多く出され活発な総会となりました。

新三役の顔ぶれ

- 理事長 菅原ミヨ子(山潟支部・現)
- 副理事長 市橋栄治郎(石山支部・現)
- 松本 里志(亀田支部・現)
- 山本 哲雄(石山支部・現)
- 小池 早苗(駅前支部・現)
- 遠藤 民子(小針支部・現)
- 本名 正喜(松浜支部・現)
- 大島 巖(関屋支部・現)
- 大山 美栄(しもまち支部・新)

日程	
・ 理美容業者交流会	9月20日(火)
・ 青年部会(電子帳簿保存法)	9月21日(水)
・ 建築業者交流会	9月27日(火)

継続的にインボイス学習会を開催 —女池支部—

女池支部は6日にインボイス制度対策学習会を開催しました。前回の学習会では消費税の仕組みや、軽減税率を含めた売上や仕入税額計算の特例、経過措置などを説明。事務負担が極めて煩雑になる事などを学びました。今回はインボイス制度の危険性や登録申請をする場合の注意点などについて交流しました。



国税庁の事業者公表サイトでは登録された個人情報公表され、ダダ漏れになるばかりか、それら情報の複製、商用利用も可能とされています。届出書に分からないように明記されていて知らぬ間に了承させられる内容になっていきます。「個人情報保護法に抵触するのでは」との意見も出されていました。また来年3月までに届出を行なうと来年10月からの売上に消費税が課せられることに参加者は憤りを募らせていました。島田支部長からは免税業者が取引から排除されかねないインボイス制度の中止を求める運動を最後まで大きく広げることが最大の解決策だと運動への参加を訴えていました。

危険なインボイスに怒りの声続出 —大江山支部—

大江山支部では9日にインボイスセミナーを開催。会外業者を含む6名が参加しました。

セミナーでは最初に消費税の歴史や消費税計算の仕組み、インボイス制度で変わることなどを説明。マイナンバーや電子帳簿保存法などと併せてインボイスの電子化が狙われていることが説明されると一同、驚愕。「自主申告権の侵害だ」「国が自分たちの都合のいいように税金を取るための制度だ」などの怒りの声次々と出されました。また「もう止められないよね」などの悲観的な意見も。支部役員から「今まで止めてきた。署名の数を集めれば止められる。みんなで署名に取り組みう」と激励の声が出されていました。

最後に今後もセミナーを開き、情報交換することを確認して閉会となりました。

国保料減免制度などを知らせながら訪問 ―西ブロック宣伝行動―第2弾

8日、中央ブロック担当事務局4名で、小針・内野支部地域の会外を中心に宣伝行動。国保減免制度や緊急小口資金制度などを知らせ、営業の様子や悩みなどの情報を聞き取りながら対話をすすめました。

再び訪問した美容院では国保減免の必要資料を揃えて待っていて、後日の相談会への参加を約束。10日にオープンする居酒屋さんは、寺尾支部の会員さんの親戚ということでも意外なつながりも。また整

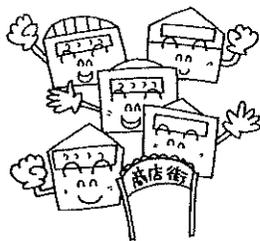


体業者からは「今までの公的支援は対象に当たらず受給できなかった。特例融資など借入れもしたが、とても追いつかずダブルワークで夜間に仕事をしている。据置期間が過ぎて返済が始まれば、今までの売上げがないと、とても返済していけないし、生活もしていけない」と悲痛な訴えも聞かれました。感染症禍で大変な実状が出され、このような中小業者の要求を行政などへ訴えるなど、中小業者を守るための運動として引き続き訪問活動していきます。

継続した訪問で悩み相談も出される ―北東ブロック宣伝行動―

9月11日に北東ブロックで宣伝行動に取り組み、支部役員・事務局合わせて7名が参加。山ノ下、大形、石山地域の3組に分かれ行動しました。

先月に訪問したお店の中には「この間もチラシを持ってきてくれたよだね」など、覚えていてくれたお店もありました。



石山の商店街ではラーメン屋さん、先月に民商で訪問した事を覚えていて「商工会とは違うの?」「弁当や総菜を始めたが置いてくれる店がない。1カ所だけ置かせてくれたが、その1件だけで販売できるのは1日10個程度。もし取り扱ってくれる店などを知っていたら教えてほしい」と悩み事を話してくれました。対話後には「新聞も後で読んでみる」と商工新聞にも興味を示してくれました。また大形地域では新規開業の自動車屋とも対話になっています。

参加した役員は「歩いてみないと分からない事がたくさんある」「継続が大事」などと感想を述べていました。

本音で話し合える
仲間づくりをすすめる

同業者部会を開催します

「なかなか同業者組合では本音で話しが出来ない」との声が出されています。そんな声に応えるために同業者の集まりを開催することとなりました。今後は建設や飲食も計画していく予定です。

理美容業

9月20日(火)PM7:00、民商会館

建築業(仮)

9月27日(火)PM7:00、民商会館

青年部・部会のご案内

民商青年部は下記の日程で「電子帳簿保存法」をテーマに部会を開催します。電子帳簿保存が義務化されると、どのような作業が必要なのか、何のために実施されるのか、などについて学習します。是非、ご参加ください。

日時:9月21日(水)
19:00~20:30
会場:民商事務所

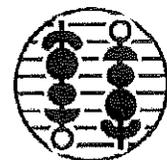
新潟民主商工会 青年部主催・婦人部共催



10/2(日)11:00~

阿賀野川ふれあい公園

(北区湯川側)



大人 1人 1,500円

小人 1人 500円(小学生)

6歳以下は無料です

応募〆切:9/29(水)まで